

第1回 在宅連携セミナー

人生最終段階を支える 在宅医療・ACPを考える

たんぼぼクリニック（愛媛県松山市）

人生の最終段階において、本人らしい療養生活を支えるためには、病院・在宅・施設が早期から連携し、本人やご家族の意思を尊重した支援を行うことが重要です。

本セミナーでは、昨年11月に桜十字グループに加わった医療法人ゆうの森理事長 永井康徳先生を講師にお迎えし、在宅医療の役割やACP（人生会議）の実践について学び、共通理解を深めます。

また、退院支援や在宅移行、看取り支援に関する事例や課題を共有し、今後の連携強化につなげます。

退院支援・在宅移行・施設看取りに関わる皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



講師 永井 康徳 先生

医療法人ゆうの森 理事長 | たんぼぼクリニック

2000年、四国初の在宅医療専門「たんぼぼクリニック」を開設し、多職種連携による質の高い在宅医療を実践。現在は常勤医10名・職員100名規模の体制で、在宅医療を中心に有床診療所・外来診療を展開している。

へき地診療所の再生では、開設4か月で黒字化を達成。その取り組みが第1回日本サービス大賞「地方創生大臣賞」を受賞した。

全国各地での講演や教育活動に加え、YouTube「たんぼぼ先生の在宅医療チャンネル」（登録者6,000人超）などを通じ、在宅医療の普及と人材育成に尽力している。

本研修の位置づけ

本セミナーは、**医療従事者**における在宅医療・ACPの実践を統一し、支援の質を標準化するための重要な基盤研修です。

- ✓ 人生最終段階支援に関する共通認識を深めるとともに、在宅医療の役割を理解する
- ✓ ACP（人生会議）の実践や看取り支援における現場課題を共有し、対応力向上を図る
- ✓ 将来的な在宅医療連携の推進、人材育成、採用広報につながる基盤づくりを目指す

日時

2026年 9月 5日（土）
13:00～15:00（受付 12:30～）

会場

すのこハウス（桜十字大手門病院横）

対象

医療従事者の方々

医師／看護師／MSW／リハビリ職／介護職／
薬剤師／ケアマネジャー／施設長／相談員

主催

桜十字先端イノベーションセンター SACRA

参加形式

会場参加・オンライン参加 選択可能
※オンライン参加も可能です

プログラム（予定）

13:00～13:10	開会・趣旨説明 ・桜十字とゆうの森について ・本日のゴール共有
13:10～14:20	基調講演 「人生最終段階における在宅医療とACPの実践」 ・在宅医療の役割 ・ACPをいつ、誰が、どう始めるか ・家族支援・意思決定支援の実際 講師：永井 康徳 先生
14:20～14:30	質疑応答
14:30～15:00	交流・相談タイム 事例や日頃の課題について相談・情報交換ができる時間です。 ※プログラムは変更となる場合がございます。

お問い合わせ先



桜十字グループ 福岡事業本部 在宅経営企画
富田 誠 Mail : m.tomita@sakurajyuji.jp
TEL : 080-8379-2123

参加申込

会場参加・オンライン参加の
お申し込みはこちら

**参加費
無料**

